都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	外国語
科目	(Subject)	総合英語β
担当者	(Subject Teacher)	武井、本間、鈴木、岩瀬
学年･クラス	(Grade･Class)	1年A～F組（2～5グループ）
単位数	(Number of units)	2
使用教科書	(Text Books)	FACTBOOK English Grammar Advanced（桐原書店）
校外学習	(Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【 知　識　及　び　技　能 】 (Knowledge and Skills)
　4技能をバランスよく身に付け、日常生活のあらゆる場面に応じて適切にコミュニケーションをとることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
　社会的話題を含むあらゆる物事について意見交換をし、相手の意見を理解したうえで、論理的に自分の意見を述べることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
　豊かな国際感覚を持ち、多様なバックグラウンドを持つ相手とも、グローバルな視点で互いの意見を交換し、対話を深めることができる。
　知識を深めたい分野について、英語を媒介として、情報収集をしたり探求したりすることができる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
英語の表現や文法、語彙を学び、既習事項は読み、書き、話す、聞く技能すべてで使用することができる。	理解した内容に関して、言い換えたり、意見を述べたりすることができる。 理解した内容に関して、自分の意見を論理的かつ正確に書くことができる。	学習した内容・題材に関してさらに理解を深めようとすることができる。 クラスメイトとともに学び、さらに学びを深める努力ができる。 自らの学びや、学習内容・題材における課題を見出し、改善に努めることができる。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域 聞	読	話（やり）	話（発表）	書	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted Hours 配当時数
1学期 (1st semester)	自分のことについて、品詞・文型の知識をもとに、英語で表現できる。 【知識及び技能】 　品詞・文型の知識をもとに文を作り、その意図を説明できる。 【思考力、判断力、表現力等】 　適切な品詞・文型を使用して、自分について表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 　自分について、他者に効果的に伝えようとしている。	・辞書の使い方 ・英語の品詞 ・英語の文型 ・Free Writing （自己紹介、他己紹介）	○	○	○	○	○	❶【知識及び技能】 　品詞・文型の知識をもとに文を作り、その意図を説明できる。 ❷【思考力、判断力、表現力等】 　適切な文型・品詞を使用し、自分について、他者に効果的に伝えることができる。 ❸【学びに向かう力、人間性等】 　自分について、他者に効果的に伝えようとしている。	○	○	○	14
	定期考査 Examination	既習事項		○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することが出来る。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1
	過去・現在・未来の出来事や予定などについて、適切な文法事項を使って、英語で正確に描写・説明できる。 【知識及び技能】 　文脈に応じて適切な、文法項目を使用し、その意図を説明できる。 【思考力、判断力、表現力等】 　適切な文法事項を使用して、出来事や予定について正確に描写・説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 　様々な状況・経験について、他者に正確に描写・説明しようとしている。	・時を表す表現 ・完了形 ・助動詞 ・受動態 ・Free Writing （過去経験と推測）	○	○	○	○	○	❶【知識及び技能】 　文脈に応じて適切な、文法項目を使用し、その意図を説明できる。 ❷【思考力、判断力、表現力等】 　既習文法事項を使用して、出来事や予定について正確に表現することができる。 ❸【学びに向かう力、人間性等】 　様々な状況・経験について、他者に正確に伝えようとしている。	○	○	○	14
	定期考査 Examination	既習事項		○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することが出来る。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域 聞	読	話（やり）	話（発表）	書	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当時数
2学期（2nd semester）	過去・未来・現在の出来事に関する自分の解釈や意見を、適切な文法事項を使って、英語で表現できる。 【知識及び技能】 文脈に応じて適切な文法項目を使用し、その意図を説明できる。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な文法項目を用いて、過去・未来・現在の出来事に関する自分の意見を正確に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 過去・未来・現在の出来事に関する自分の意見を正確に伝えようとしている。	・不定詞 ・動名詞 ・Free Writing （夏休みの思い出）	○	○	○	○	○	❶【知識及び技能】 文脈に応じて適切な文法項目を使用し、その意図を説明できる。 ❷【思考力、判断力、表現力等】 適切な文法項目を使用して、正確に意見を伝えることができる。 ❸【学びに向かう力、人間性等】 過去・未来・現在の出来事に関する自分の意見を正確に伝えようとしている。	○	○	○	15
	定期考査 Examination			○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することが出来る。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1
	数的・論理的な事象について、適切な文法項目を用いて正確に表現できる。 【知識及び技能】 数的・論理的な内容を、適切な文法項目を使って表現し、その意図を説明できる。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な文法事項を用いて、定義やグラフなどについて、正確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 グラフや定義について、それらを知らない他者に正確に伝えようとしている。	・分詞 ・比較 ・関係詞 ・関係詞 ・Free Writing （グラフの説明） ・Free Writing （モノや出来事の定義の説明）	○	○	○	○	○	❶【知識及び技能】 数的・論理的な内容を、適切な文法項目を使って表現し、その意図を説明できる。 ❷【思考力、判断力、表現力等】 適切な文法事項を用いて、定義やグラフなどについて、正確に表現することができる。 ❸【学びに向かう力、人間性等】 グラフや定義について、それらを知らない他者に正確に伝えようとしている。	○	○	○	15
	定期考査 Examination	既習事項		○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することが出来る。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1
3学期（3rd semester）	世界や社会への願い・願望について、効果的な文章構成で他者に伝えることができる。 【知識及び技能】 仮定や願望などについて、適切な文法項目・文章構成を意識して表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界や社会への願い・願望などについて、他者にわかりやすく伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界や社会への願い・願望などについて、他者にわかりやすく伝えようとしている。	・パッケージとしての節 ・仮定法 ・否定 ・疑問詞・疑問文 ・Free Writing （理想の世界） ・Free Writing （パラグラフライティング）	○	○	○	○	○	❶【知識及び技能】 仮定や願望などについて、適切な文法項目・文章構成を意識して表現できる。 ❷【思考力、判断力、表現力等】 仮定や願望などについて、わかりやすく伝えることができる。 ❸【学びに向かう力、人間性等】 仮定や願望などについて、わかりやすく伝えようとしている。	○	○	○	15
	定期考査 Examination	既習事項		○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することが出来る。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1

総授業時数 Total hours	78